

中

波放

送放

二、労働問題題

本人避難者モ我々ノ戰爭完遂ニ協力スルタメ最場ノ仕事ヲ習得スルコトハ出來ル筈デアル。我々ガ此等日本人ニ協力フ求メレバ彼等ハ我々ニ助力スルデアラウシ又助力スベキダト信ズル。彼等ノ仕事ヲ認メテヤリ。彼等ニ居リ易クシチャルノハユタ州民ノ務メデアル。ユダデ利用出來ル日本人避難者ハト一ペズ其ノ他九個所ノ強制移住者收容所ニキル者デアル。

◎クリスマスニ出勤シタ工員、労働組合カラ罰セラル
(サンノゼ・三月二日二十三時半)

：カリフォルニア州アラムダ市ノゼラル・エンジニアリン

グ・アンド・ドライドツク會社ノ労働組合所屬工員二十五名ハ、組合規則ヲ侵シテカリスマス當日出勤シタノデ組合罰則ニ從ヒ罰金ノ支拂又ハ退職ヲ命ジラレタガ此レヲ拒絕シタ。

◎労働局、ホーイング工場ノ賃金値上ニ頭ヲ悩マス
(サンノゼ・三月二日二十三時半)

： 戰時労働局當局者ハ昨夜夜半ニ至ルマテ協議ヲ重ネタガ逐ニホーイング飛行機製作所從業員ノ賃銀引上げ要求問題へ解決ヲ見ルニ至ラナカツタ。

◎飛行機工場労働者ノ賃金値上要求ニ労働局ノ解答ナシ
(ソートレーリー・三月二日二十二時四十五分)

中放波送